

横浜医療センターより 患者さん・ご家族の方へお願い 15ヶ条

01

患者さんの確認を常に行っています。患者さんも確認の参加をお願いします

- ◆患者さんご自身にお名前（フルネーム）と生年月日を名乗っていただきます。
- ◆確認されない場合は患者さんから名乗っていただきますようお願いいたします。
- ◆昼夜に関わらず、多職種の職員が確認いたします。ご協力ください。
- ◆名乗れない患者さんの場合は、付き添いの方や書類等で確認します。
- ◆お薬や書類等は、患者さんも一緒にご確認をお願いします。



02

転倒・転落等、危険防止対策へのご理解とご協力をお願いします

- ◆加齢や病状によっては、転倒・転落の危険が生じることもあります。ご家族の協力をお願いすることがあります。
- ◆必要に応じてベッドや椅子の工夫・薬剤与薬等の対策を、主治医または部署責任者において実施します。



03

医療行為中の話しかけはご遠慮ください

- ◆医療従事者が集中して医療行為を行っている時に、他の人から話しかけられると医療行為が中断してしまいます。

04

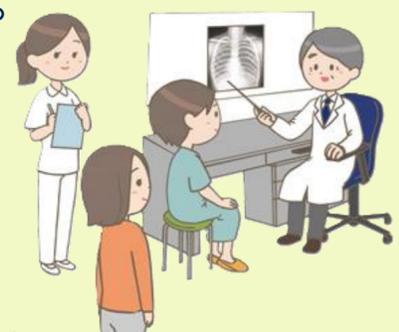
わからないことがあれば遠慮なく質問してください

- ◆診断・検査・治療などでわからないことは、医師または看護師にお聞きください。
- ◆質問したいことをあらかじめ紙に書いておき、医師に渡して下さっても結構です。
- ◆診療科責任者からの説明をご希望の場合は、医師や看護師に相談ください。

05

できればご家族と一緒に説明をお聞きください

- ◆医師からの説明は、患者さんお一人ではなく、ご家族と一緒にお願いします。
- ◆ご家族が別々の時間に来院し、それぞれ説明を求めることはお控えください。
- ◆手術や検査・処置の同意書・説明用紙は、必ず内容の確認をお願いします。



06

意思表示は明確にしてください

- ◆輸血に関すること、宗教的なこと、ドナーカード、人工呼吸器の使用など、患者さんご自身の意思表示がある場合は、はっきりとお伝えください。
 - ◆救命医療の際には治療が最優先されます。その中で患者さんご自身の意思表示が明確で有効な場合は、その意思を尊重します。
- 患者さんご自身の意思表示が不明のときは、ご家族の希望をお聞きします。

07

セカンドオピニオンをご希望の方は、お気軽にご相談ください

- ◆「主治医の説明だけでなく、他病院の医師の意見も聞いてみたい」ということがありましたら、主治医または看護師に相談してください。
- 他院への紹介状および診断情報として検査データをお渡しします。

08

合併症（併発する疾患や外傷）に対する診療

- ◆入院及び外来での医療行為中に合併症が生じた場合、患者さんへの影響を最小限に抑えるための診療にもベストを尽くします。
- ◆原則として合併症に対する医療費も請求となりますのでご了承ください。

09

当院は急性期病院です

- ◆当院は医療法における一般病床（急性期病床）を有する病院です。
- ◆急性期を過ぎたら、回復期リハビリテーション病院や療養型の病院等に転院していただくことがあります。



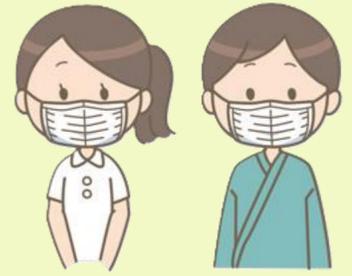
10

面会時間と面会ルールをお守りください

- ◆面会時間をお守りください。
- ◆病状や処置等によっては、面会をご遠慮していただくことがあります。
- ◆外出・外泊は、主治医の許可が必要です。



11



院内感染防止にご協力ください

◆患者さん・ご家族にも消毒や手洗い・うがい・咳エチケット・マスク着用等をお願いしています。

12

貴重品・危険物の持ち込みは禁止しています

◆安全確保・事故防止のため、貴重品・危険物の持ち込みを禁止しています。

- ①貴重品（多額の現金・通帳・印鑑・証明書・貴金属類等）
- ②刃物類（ハサミ・ナイフ・包丁・カッター・カミソリ等）
- ③発火物質（ライター・マッチ・ガス・シンナー等）
- ④長い紐やロープ類等



13

迷惑・危険行為は禁止です

- ◆暴言・暴力・セクハラに対しては、警察へ通報等当院の規定により対処いたします。
- ◆消灯後は、静かにお過ごしく下さい。
- ◆携帯電話・パソコンはマナーを守ってご使用ください。
- ◆病院内での無断撮影・録音・SNS投稿等は、ご遠慮ください。

14



当院は禁煙です

◆院内・駐車場含む敷地内は禁煙です。



15

お薬手帳と持参する薬の確認について

- ◆お薬手帳をご持参ください。
- ◆持参されたお薬はすべて看護師または薬剤師にお渡しください。
- ◆手術や検査・処置等で、服用中のお薬を一時中止する場合があります。中止されていないと、手術や検査・処置が延期になることもあります。

